

平成29年度 山形県中学校新人体育大会 第47回柔道競技 実施要項

1. 主催 山形県中学校体育連盟 山形県教育委員会 (公財)山形県体育協会
山形県柔道連盟 山辺町教育委員会 酒田市教育委員会 天童市教育委員会
中山町教育委員会 鶴岡市教育委員会 庄内町教育委員会
三川町教育委員会 寒河江市教育委員会 河北町教育委員会
朝日町教育委員会 大江町教育委員会 西川町教育委員会
2. 後援 山形新聞・山形放送 山形テレビ テレビユー山形
さくらんぼテレビ
3. 主管 山形県中学校体育連盟柔道専門部 東村山地区中学校体育連盟
田川地区中学校体育連盟 西村山地区中学校体育連盟
東村山地区柔道連盟 鶴岡地区柔道連盟 寒河江・西村山地区柔道連盟
4. 期日 南ブロック大会 平成29年10月21日(土)
北ブロック大会 平成29年10月21日(土)
決勝大会 平成29年11月11日(土)
5. 会場 《南ブロック会場》 山辺町武道館
〒990-0300 東村山郡山辺町緑ヶ丘1 ☎023-664-7263
《北ブロック会場》 酒田市武道館
〒999-6837 酒田市新町字光ヶ丘33-26 ☎0235-29-1346
《決勝大会会場》 山辺町武道館
〒990-0300 東村山郡山辺町緑ヶ丘1 ☎023-664-7263
6. 日程

	[南北ブロック大会]	[決勝大会]
開場	8時00分	8時30分
計量	8時00分～9時00分	8時30分～9時30分
審判・監督会議	8時30分～9時00分	9時00分～9時15分
開会式	9時00分	9時30分
競技開始	9時20分	9時45分
7. 参加資格 本連盟に加盟している中学校1・2年生の生徒。
[南・北ブロック大会] 各単位中体連の予選または推薦を経たチーム及び個人。
推薦については、棄権が出た時の代替の場合、または予選が行えない場合に限る。(階級の変更はできない)
[決勝大会] 南・北ブロック大会の上位4チーム及び個人上位4名。
8. 参加人数
 - (1) 団体戦
 - ① 1チームの人数は、男子団体は監督1名、コーチ1名、選手5名、補欠3名、計10名以内とする。女子団体は、監督1名、コーチ1名、選手3名、補欠2名、計7名以内とする。
 - ② 団体戦の選手の編成は、最も体重の多い者を大将とし、以下体重順とする。補欠を選手として繰り入れる場合も、大将以下体重順とする。
 - (2) 個人戦 個人試合は、男子8階級、女子8階級で行う。
(男子) 50kg級(50kg以下)・55kg級(50kg超～55kg以下)
60kg級(55kg超～60kg以下)・66kg級(60kg超～66kg以下)
73kg級(66kg超～73kg以下)・81kg級(73kg超～81kg以下)
90kg級(81kg超～90kg以下)・90kg超級

- (女子) 40kg級 (40kg以下) ・ 44kg級 (40kg超～44kg以下)
 48kg級 (44kg超～48kg以下) ・ 52kg級 (48kg超～52kg以下)
 57kg級 (52kg超～57kg以下) ・ 63kg級 (57kg超～63kg以下)
 70kg級 (63kg超～70kg以下) ・ 70kg超

(3) 各地区の出場枠数は以下の通りとする。

南ブロック	米沢	東置賜	西置賜	上山	山形	東村山	西村山
団体・個人	1	2	1	1	3	2	2

北ブロック	北村山	最上	田川	飽海
団体・個人	3	3	3	3

9. 引率者・監督・コーチ

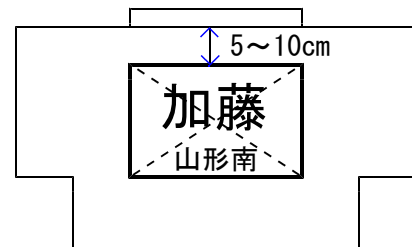
- (1) 引率者及び監督は、当該校の校長・教員とする。
- (2) コーチは、当該校の教職員、又は外部指導者とする。外部指導者は別に定める「外部指導者に関する規定」を満たしているものとする。
- (3) (公財)全日本柔道連盟からの「試合場におけるコーチの振る舞い」を熟読し参加すること。

10. 競技規則

- (1) 審判は、国際柔道連盟試合審判規定(2017年施行の新ルール)及び国内における「少年大会特別規定」による。
- (2) 勝敗の判定基準は、次の通りとする。
 - ① 団体戦の個々の試合においては、「技有」以上又は「僅差(『指導』の差が2)」とする。優劣の成り立ちは以下の通りとし、それに満たない場合は「引き分け」とする。
「一本」＝「反則勝ち」>「技有」>「僅差」
 チーム間の内容が同等の場合は、任意の選手による代表戦を行う(但し、予選リーグにおいては代表戦を行わず「引き分け」とする。)代表戦の判定基準は団体戦と同様とするが、3分間の本戦で得点差が無い場合は延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法は個人戦と同様とする。
 - ② 個人戦は、「技有」以上とする。3分間の本戦を行い、得点差が無い場合は延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。
- (3) 試合時間は、3分間(団体、個人とも)とし、ゴールデンスコアは時間無制限とする。
- (4) ゼッケンの着用

柔道衣に必ずゼッケン(学校名・名字入り)を縫いつけて出場すること。

- ① 布地は白色(晒、太綾)
- ② サイズは 横30～35cm、たて25～30cm
- ③ 名字(姓)は上側2/3、学校名は下側1/3
- ④ 書体は太字ゴシック体(明朝・楷書でもよい)
 男子は黒色、女子は赤色とする。
- ⑤ 縫いつけの場所は後ろ襟から5～10cm下部で、周囲と対角線を強い糸で縫いつけをする。



- (5) 女子の試合者は、上衣の下に白色又は白に近い色の半袖で無地のTシャツ又は半袖のレオタードを着用すること。Tシャツのマーキングについては、(公財)全日本柔道連盟が定める規定(平成25年4月1日より施行)に準ずる。
- (6) 計量は以下の通りとする。
 - ① 団体戦出場者は時間内1回のみとし、個人戦出場者は計量時間内とする。
 - ② 計量時の服装は、男子は下穿きのみ、女子はTシャツと下穿きのみを着用とする。(下着は認める。包帯サポーター等の着用は一切認めない。)

- ③ 個人戦の計量では、定められた階級の体重区分にない者は失格とする。（柔道衣等の重さは含まない）
- (7) 競技の前に柔道衣点検を行う。その際は、試合時に着けるサポーター等を着用して受けること。なお、柔道衣は全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した**新規格の柔道衣**（上衣・下穿き・帯）を着用すること。女子の黒帯は白線入りも可とする。有段者は黒帯を用いること。
- (8) 決勝、準決勝のオーダーの変更は、コールの後3分以内に提出すること。
- (9) 団体戦決勝の出場校が男女同一校の場合、女子、男子の順に行う。
- (10) (公財)全日本柔道連盟からの「脳振盪の対応について」を遵守すること。

1 1. 競技方法

《南北ブロック・決勝大会》

- (1) 団体戦（トーナメント戦とする）
 - ① トーナメント戦の勝ちチームは、次の順により決定する。
 - イ) 勝ち数による。
 - ロ) 勝ち数が同じ時は、内容により決定する。
 - ハ) ロ)において内容も同じ時は、代表戦を1回行い、必ず優劣を決する。
 - ② 3位決定戦を行う。
- (2) 個人戦
 - ① 各階級毎にトーナメント戦を行い、それぞれ優勝を決定する。
 - ② 3位決定戦を行う。

1 2. 組 合 せ 南北ブロック大会・決勝大会の組み合わせ抽選は、秋の専門部会で責任をもって行う。

1 3. 表 彰 各ブロック大会・決勝大会ごと、団体戦・個人戦とも上位4チーム及び個人上位4名を表彰する。

1 4. 参 加 料 選手1名につき600円。（県中体連の取り決めによる。）
各ブロック大会当日に納入する。（決勝大会時は納入の必要なし。）

1 5. 参加申込及び連絡先

参加申し込み書に必要事項を記入のうえ、下記の所に申し込むこと。ただし、地区新人戦の終わっていない地区の学校は、終わりしだい申し込むこと。

《南ブロック》 〒990-0401 東村山郡中山町大字長崎4880番地
中山町立中山中学校 鈴木 彰
☎023-662-2129 FAX. 023-662-5043

《北ブロック》 〒997-1121 鶴岡市大山字若柳271番地
鶴岡市立鶴岡第五中学校 齋藤 利行
☎0235-33-2222 FAX. 0235-33-2223

《決勝大会》 〒991-0003 寒河江市大字西根430番地
寒河江市立陵東中学校 真木 敬哲
☎0237-83-3210 FAX. 0237-86-1731

1 6. 締 切 南北ブロック大会 平成29年10月10日（火）まで
決勝大会 平成29年10月30日（月）まで

1 7. そ の 他

- (1) 南北ブロック大会においてコーチを帯同する場合は、大会所定のコーチ確認書を大会事務局に提出する。（決勝大会では提出しなくともよい）
- (2) その他、必要事項については監督会議で連絡する。